

新型コロナワクチン接種 プロジェクト概要

【令和3年2月26日時点】

岡山県総社市



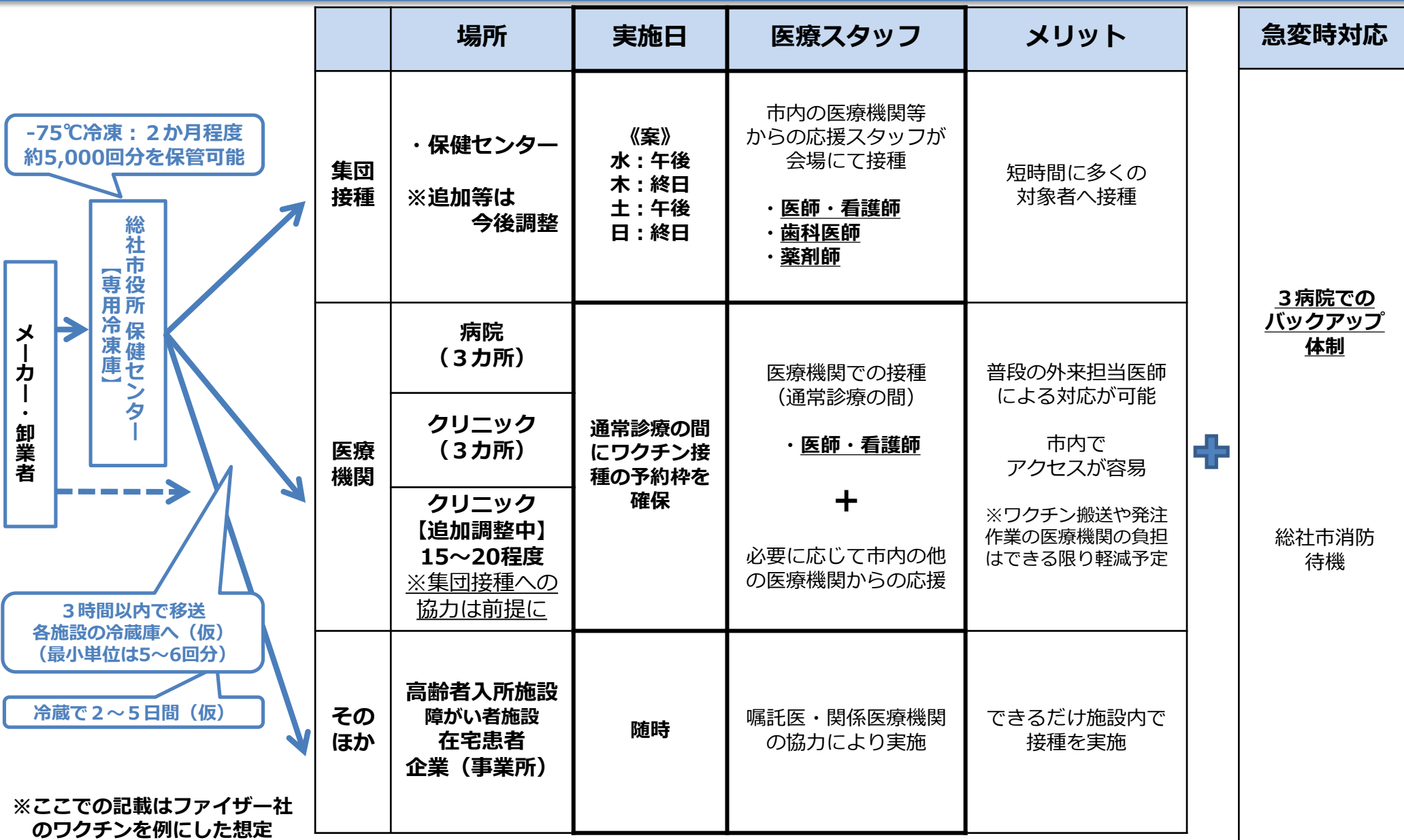
【1】スケジュール・接種体制

スケジュール

- 3月に医療従事者への優先接種が予定されています。
- 高齢者の方への接種は、ワクチンの供給量を踏まえながら開始時期を調整していきます。
- 具体的なスケジュールが決まり次第、市民の皆さまへご案内していきます。

	総社市内 対象者	総社市の想定スケジュール（2021年）			
		1月	2月	3月	4月～
医療従事者 (全国1万人)	—	国が準備	体制 確保	確保できたら接種へ	
医療従事者 (全国300万人)	約1千人	県が準備実施	体制 確保	確保できたら接種へ	
総社市（医療従事者除く）		総社市が準備			体制 確保
高齢者 2万人	①・在宅 1万9千人 ・入院入所 1千人		接種券の 用意	郵送	確保できたら 接種へ
高齢者 以外 3.9万人	②・基礎疾患 1千人 ③・その他 3万8千人		接種券の 用意	郵送	確保できたら 接種へ

総社市民向けのワクチン接種体制の骨格



3病院でのバックアップ体制

総社市消防待機

※ここでの記載はファイザー社のワクチンを例にした想定

※より具体的な体制を今後検討

【2】接種の流れ

総社市民向けのワクチン接種体制の骨格

1 総社市からご自宅へ「接種券」を封筒で郵送します。

- ・まずは、高齢者（65 歳以上）の方への「接種券」をお送りし、その後、高齢者以外の方(65 歳未満)の方への「接種券」をお送りする予定です。
- ・詳しい時期や優先順位などは、今後、ご案内していく予定です。



2 ご自身がワクチンを受けたい会場・医療機関を選びます。

- ・接種可能な会場・医療機関は、接種券を郵送する際に具体的にご案内します。
- ・総社市内では集団接種会場（総社市保健センター等を予定）や一部の病院・診療所で接種できるよう、準備を進めています。



3 事前に、電話などで予約をとります。

- ・病気で治療中の方や体調など接種に不安がある方は、かかりつけ医等とご相談の上でワクチンを受けるか考えましょう。
- ・「接種券」に同封する「予診票」をあらかじめ記入しておきましょう。



4 当日、予約した会場・医療機関へ行きます。

- ①接種券・予診票・本人確認書類（免許証、保険証など）をもって行きます。
ワクチンは肩のあたりに接種するため、肩を出しやすい服装を着ましょう。
- ②受付で「接種券」や「予診票」を提出します。
- ③医師による予診を受けて、ワクチンを接種します。
- ④接種後、15～30 分ほど座って経過観察してから帰宅します。

- ※ 先に 3 月頃から開始予定の医療従事者の方への優先接種の際は「接種券」は使いません。
- ※ 高齢者・障がい者の入所施設などの利用者や職員の方は、基本的に施設にて接種いただく予定です。
- ※ 具体的な接種時期は、決まり次第、総社市民の皆さまへお知らせしていきます。

【3】 集団接種の準備（予行演習）

2月23日 集団接種の予行演習

【1】参加者

- ・医療関係者
 - 岡山県薬剤師会吉備支部
 - 吉備医師会
 - 吉備歯科医師会
- ・市民
 - 地域づくり協議会
 - 民生委員
 - 愛育委員
 - 栄養委員 ほか

【2】予行演習での被接種者の流れ

接種の流れ	対応
保健センターに到着	・ 予行演習用の「接種券」・「予診票」をお渡し
保健センター1階入口 『事前確認コーナー』	・ 接種を受ける者の「予診票」の内容を確認し、 1階会場または3階会場へ振り分けて案内
接種会場で接種【計4レーン】 ・ 3階 大会議室（一般） ・ 1階 運動指導室（要注意者）	『受付』→『予診』・『接種』→『接種済証 発行窓口』→『経過観察』→『お帰り窓口』
待機終了後、帰宅	

【3】予行演習のスケジュール

時間	動き・場所	対応
10:00～10:20	<u>医療関係者打合せ</u> (3階大会議室)	・ 事前打合せ
10:20～10:30	配置準備	・ それぞれの役割へ人員配置
10:30頃	全体の流れを開始	
10:30～11:30	<u>接種の予行演習</u> ・ 3階 大会議室（一般） ・ 1階 運動指導室（要注意者）	〔途中で特別対応も発生〕 ※3階大会議室 ・ 外国人住民の接種 ・ 手話通訳の利用者の接種 〔結果〕 ⇒医師4レーンで1時間で60人に接種
11:30頃	全体の流れ終了	
11:40～11:45	<u>アナフィラキシー</u> <u>動作確認</u> (1階 運動指導室)	・ 1階で接種後に経過観察中の1名にアナフィラキシーが生じたと想定。観察役・救命士・医師で連携してベッドにて投薬して救急搬送へ。

デモスト接種会場イメージ（案） 1階⇒要注意者接種対象， 3階⇒一般接種対象

大会議室

★「トリアージ」後。一般接種者対象

⑥接種後状態観察スペース

⑦お帰り窓口

⑤接種済証発行窓口

④接種（看護師）

（④）薬液管理・薬液充填（薬剤師）

③予診（医師）

2レーン

（③）相談（保健師）必要な方のみ

②受付

控室 冷蔵庫設置
ダンボールベッド
マット 救急対応

トイレ

帰宅へ

ロビー

EV

階段

番号札

事務室

		救養研修室	トイレ	保健指導室 医療従事者控室	集団指導室 デモスト振り返り アンケート記入会 場	栄養指導室
技能習得室			↑EV ↓ ↑階段 ↓	ラッコの部屋	階段	

8



【 4 】 相談体制

新型コロナワクチンの相談体制

- 2月25日、庁内に『新型コロナワクチン相談所』を設置。
(①コールセンターで電話相談、②窓口での対面相談)
- 市民から疑問・不安に寄り添い、市民が納得してワクチンを接種できる環境を整える。
- 今後は、集団接種の予約受付や接種後の相談にも対応する予定。



【参考】 これまでの準備経過

『新型コロナワクチン対策チーム』を組織

- 12月22日に市の新型コロナウイルス感染症対策室に『新型コロナワクチン対策チーム』を設置（8名体制：事務系職員4名・保健師職員4名）
- この対策チームで検討を進めながら、市役所が全庁で協力してワクチン接種に向けて準備



※ 「新型コロナウイルス感染症対策室」は昨年（令和2年3月5日）に設置（13名体制）

市民・地域との連携体制の構築

12月22日 第1回 総社市新型コロナワクチン連絡会議を開催

- 市内の地域関係者、医療・介護・福祉関係者らが集まり、ワクチン接種に向けて情報共有
- 大阪大学大学院の森下竜一教授（総社市出身）から国内外のワクチンの開発の状況を解説

開催日：令和2年12月22日 総社市役所（保健センター）

内 容：森下教授による国内外のワクチン開発の解説、今後のワクチン接種に向けた方向性の共有

出席者：吉備医師会（会長、感染症対策委員長ら） 総社市介護施設・事業者ネットワーク（介護）
総社市自立支援協議会（障がい者福祉） 総社商工会議所・吉備路商工会（企業・事業所）
コミュニティ地域づくり協議会、民生委員、福祉委員、愛育委員、総社市社会福祉協議会



医療関係者と協力体制を合意・確認

1月25日 第2回 総社市新型コロナワクチン連絡会議を開催

- 吉備医師会、吉備歯科医師会、岡山県薬剤師会吉備支部とワクチン接種の体制を議論
- ワクチン接種への協力・体制確保で合意。具体的な接種体制の調整を開始

開催日：令和3年1月25日

場 所：総社市役所（保健センター）

内 容：ワクチン接種の体制確保の
協力体制を合意・確認
接種体制の方針を議論

出席者：岡山県薬剤師会吉備支部 支部長
吉備医師会
会長、感染症対策委員長ら
吉備歯科医師会 会長



新型コロナワクチン関連予算案

2月3日 総社市臨時市議会で新型コロナワクチン関連予算（4.5億円）が可決・成立

総額：4.5億円（令和2・3年度）

◆国庫補助に基づく費用 3.5億円

〔内訳〕

- ・ 医療資機材の調達 1,300千円
- ・ 接種券の発送等 9,196千円
- ・ 医療機関等への手数料（1回接種単価：2,070円） 318,780千円 など

◆市独自の支援実施の費用 1億円

〔内訳〕

ワクチン接種に対する医療機関・医療スタッフへの市独自の協力金

- ・ 集団接種会場への応援対応（医療スタッフ1人につき1日につき2万円）
- ・ 病院での接種（1病院につき1か月あたり最大60万円）
- ・ 診療所での接種（1診療所につき1か月あたり最大20万円）

⇒ 医療機関・医療スタッフは、通常診療の一部休診や休診日の対応など特別な協力体制を組んで接種を実施予定。このため総社市では、国庫補助が想定する手数料に加え、市独自の協力金により医療スタッフを支援し、接種体制を着実に確保へ。

ワクチンの有効性・安全性について市民への情報発信

2月19日 第5回 総社市感染症専門家会議を開催

- 座長の山本太郎教授（長崎大学熱帯医学研究所）はじめ感染症の専門家や地元の吉備医師会の医師らとともに、新型コロナワクチンの有効性・安全性の解説・メッセージを議論

⇒ ワクチンの有効性・安全性を市民にわかりやすく広報・周知していく

開催日：令和3年2月19日 総社市役所（保健センター）

内 容：総社市民への接種希望アンケート結果やワクチンの最新動向を踏まえつつ、今後のワクチン接種に向けた市民への解説・メッセージについて議論

出席者：長崎大学 熱帯医学研究所 山本太郎教授

大阪大学大学院 森下竜一教授

岡山県医師会 松山正春会長、

吉備医師会 平川秀三会長

吉備医師会 感染症対策委員会 藤井基弘委員、薬師寺泰匡委員

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野 頼藤貴志教授

倉敷中央病院臨床検査・感染症科 橋本徹主任部長、上山伸也医長

川崎医科大学附属病院感染対策室 平田早苗看護師長

特定非営利活動法人AMDA 橋本千明看護師

総社市 片岡聡一市長



総社市民への新型コロナワクチンの接種希望のアンケート

実施期間：令和3年2月17日（水）～18日（木）の2日間

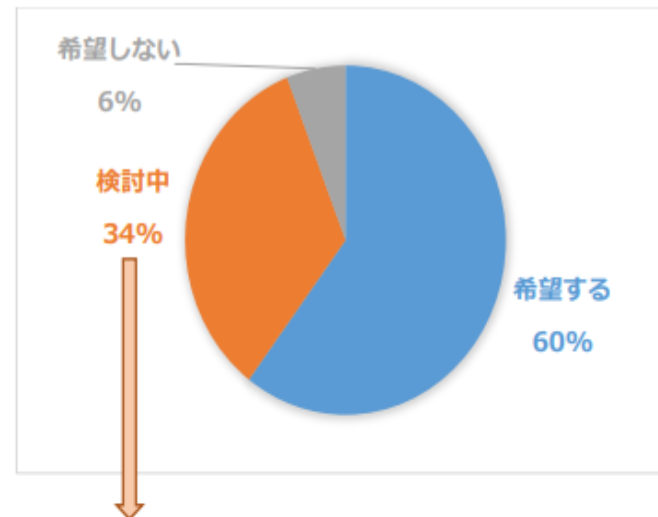
回答人数：908人

実施方法：TELでの聞き取り 225人、乳幼児健診での聞き取り 96人

歩得参加者へのWEB調査 587人

	20代	30代	40代	50代	60～64	65以上	合計
男性	28	30	54	57	30	175	375
女性	47	120	130	87	56	93	533
合計	75	150	185	144	86	268	908

Q1 今現在、あなたはワクチン接種を希望しますか？



Q2 Q1で「検討中」と回答した方にお伺いします。理由を教えてください。

